

# 平成23年度開講予定科目の解説

## 地歴・公民

地歴・公民は、世界や身近なことの“今”を知り、“なぜそうなったのか”・“これからどうしたらいいのか”ということを探求し、「考える力」を身につけるための教科です。“暗記物”と思われるがちですが、現在の社会のさまざまな仕組みがどのようにしてできたのかを知るためには、地歴・公民の各科目との総合的なつながりからイメージできることが大切です。

また、普段からニュースや新聞、テレビなどからちよとした情報でも興味を持つことも学習の手助けになるので心がけてみましょう。

### 〔地理・歴史分野〕

世界史A	2単位	必履修	同じ年に世界史Bと併せて登録できない。
世界各地で起きていることを理解するには、各国が辿ってきた歴史を知ることが必要です。世界史Aでは特に近代・現代を中心に国際理解を深めるために、世界各地の歴史をたどっていきます。			

世界史B	4単位	選択	原則として、世界史Aを修得しないと登録できない。
世界各地で起きていることを理解するには、各国が辿ってきた歴史を知ることが必要です。国際理解を深めるために世界史Aに比べて深く掘り下げて古代から近現代まで、世界各地の歴史をたどっていきます。			

日本史A	2単位	選択必履修	同じ年に日本史Bと併せて登録できない。
近代・現代の日本の歴史を、世界との関係に注目しながら学んでいきます。皆さんの生まれた年をゴールに、現代の日本がどのように出来上がってきたかを明らかにします。基本的には板書と講義が中心ですが、いろいろな資料を活用して授業をすすめていきます。			

日本史B	4単位	選択必履修	同じ年に日本史Bと併せて登録できない。
日本列島に人類が誕生してから現代までの流れを、世界史や郷土史にも目を配りながら学びます。特に基礎的なところから辿っていきたいと思います。			

地理A	2単位	選択必履修	同じ年に地理Bと併せて登録できない。
世界のさまざまな国や地域の自然・環境・生活・文化の違いについて学びます。また、地球的規模で課題となっている環境問題・地域紛争・食糧問題・エネルギー問題などについても、最新の資料を基に考えます。			

地理B	4単位	選択必履修	同じ年に地理Aと併せて登録できない。
世界のさまざまな国や地域における違いについて地理Aに比べ、より深く掘り下げながらさまざまな観点から学びます。特に、後半の環境問題や地域紛争・エネルギー問題など現在進行形の諸問題について、歴史的な観点などを含めて総合的に学び、人類共通の問題として今後私たちはどう向			

### 〔公民分野〕

現代社会	2単位	必履修	
中学校で学んだ公民分野をさらに深く広く、そして基礎的なことからじっくりしっかりと学んでいきます。政治や経済の基本的な仕組みや環境問題など現在私たちに身近な諸問題などについてさまざまな角度からアプローチして学び、そこで知ったことを元にこれからのあるべき社会の姿や自分自身について考えていきます。			

政治・経済	2単位	選択	
現代の政治のしくみと経済のしくみを学び、社会人としての素養を身につけます。また新聞記事等を活用して時事問題についても扱います。			

倫理	2単位	選択	
青年期の抱える問題から始まって、世界三大宗教である、キリスト教、イスラーム教、仏教について学びます。更に古代ギリシア哲学から、ヨーロッパの近代・現代哲学を学び、人間の社会やあり方について学びます			

総合社会	2単位	選択	
中学校の社会科や地理・日本史・世界史の基礎知識を確認しながら、現代社会の政治・経済・国際関係のさまざまな問題について学びます。おもにプリント教材を使いながら、授業を進めますが、新聞記事などの資料も活用します。就職等の一般教養試験にも対応します。			